

らくらく 楽読 楽書

第32号

平成28年8月発行

精華町立図書館

所在地：〒619-0285 京都府相楽郡精華町大字南稻八妻小字北尻 70 番地

電話：0774-95-1911 FAX：0774-95-3976

HP：<http://www.town.seika.kyoto.jp/library/>

おすすめの本

『シナリオライター・放送作家になるには』

山中伊知郎 ペリカン社 / 901.2

みなさん、テレビを見るのは好きですか？「こんなドラマやお笑い番組を作つてみたい」など思ったことはありませんか？でも作り方がわからない。この本では、ドラマの脚本を書くシナリオライターと、番組の進行台本を書く放送作家の仕事について紹介しています。どのようにしてテレビ番組は作られるのか、それぞれの仕事を知ることができます。他にも、TV現場の最前線をかけ抜けた、放送作家たちの業績をまとめた『放送作家たちの50年』も合わせてどうぞ。

『あなたも書けるシナリオ術』

三宅直子 筑摩書房 / 901.2

主婦だった著者が独学でシナリオを学び、数多くのテレビや映画の脚本を手掛けるようになった経験から、初心者でも分かるシナリオの書き方を具体的に説明しています。これから書きたいと思っている人たちの参考になるのではなかどうぞ。

『大河ドラマと日本人』 星亮一・一坂太郎

イースト・プレス / 669.9

毎週日曜日の夜といえば、NHKの大河ドラマ。記念すべき第1回の放送は1963年井伊直弼の生涯を描いた舟橋聖一原作の「花の生涯」です。それ以降、毎年様々な歴史上の人物をピックアップし、歌舞伎の大スターや若手俳優、タレントを起用してきました。この番組を通して、より日本史の奥深さやその時代に生きた人たちの生き様などを知るきっかけになったのではないでしょうか。この本では、歴史作家と歴史研究家の2人がこれまでの大河ドラマの作品を取り上げ、当時の社会的背景を交えながら論じています。